

# サンマル ナナマル やまぐち 3070・ピンクリボン キャンペーン

応募対象 子宮頸がん検診または乳がん検診を受診した20歳以上の県内に居住する女性

対象受診期間 令和7年1月1日(水)～令和7年12月31日(水)

応募受付期間 令和7年7月1日(火)～令和8年1月31日(土)

抽選時期 1回目(上半期):令和7年10月(9月末受付分まで) 2回目(下半期):令和8年2月  
※いずれも予定であり、変更になることがあります。

応募方法 特設サイト(<https://gankenshin.pref.yamaguchi.lg.jp/>)の応募フォームに必要事項を入力の上お申し込みください。もしくは、専用応募用紙に必要事項を記入の上郵送してください。(専用応募用紙は特設サイトよりダウンロード可能)



【特設サイト】

その他

- ・当選の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- ・当選に関するお問い合わせには、お答えいたしかねます。
- ・応募はお一人様1回限りとさせていただきます。
- ・応募条件に沿わない場合や、虚偽の記載など何らかの不正があった場合は、応募は無効とさせていただきます。
- ・応募時に登録された住所に不備などの理由により賞品がお届けできない場合は、当選の権利を無効とさせていただきます。
- ・当選の権利は応募者ご本人のもので、第三者に譲渡・換金はできません。
- ・提供いただいた個人情報は、抽選・賞品の発送及び個人を特定しない統計資料作成のみに使用し、同意なしに業務委託先以外の第三者に開示・提供することはありません。(法令等による開示要請を除く)
- ・ご応募いただいた応募用紙は返却できませんのでご了承ください。
- ・賞品の内容は変更になることがあります。

キャンペーンの  
お問い合わせ

やまぐち3070・ピンクリボンキャンペーン事務局  
<(株)ケイ・アール・ワイ・サービスステーション内>〒745-0872 山口県周南市一番町4177  
TEL:0834-21-3344 FAX:0834-22-2809 (9:00~18:00 土・日・祝日・年末年始を除く)

その他の  
お問い合わせ

山口県健康福祉部医療政策課 医療対策班  
〒753-8501 山口県山口市滝町1番1号 TEL:083-933-2961 FAX:083-933-2829  
(8:30~17:15 土・日・祝日・年末年始を除く)

## がん検診に関する市町お問い合わせ先

下関市	健康推進課	083-231-1935	美祢市	健康増進課	0837-53-0304
宇部市	健康増進課	0836-31-1777	周南市	健康づくり推進課	0834-22-8553
山口市	健康増進課	083-921-2666	山陽小野田市	健康増進課	0836-71-1814
萩市	健康増進課	0838-26-0500	周防大島町	健康増進課	0820-73-5504
防府市	健康増進課	0835-24-2161	和木町	保健相談センター	0827-52-7290
下松市	健康増進課	0833-41-1234	上関町	保健福祉課	0820-62-0324
岩国市	健康推進課	0827-24-3751	田布施町	保健センター	0820-52-4999
光市	健康増進課	0833-74-3007	平生町	保健センター	0820-56-7141
長門市	健康増進課	0837-23-1133	阿武町	健康福祉課	08388-2-3113
柳井市	健康増進課	0820-23-1190			

#LOVE me ACTION



LINE友だち限定で  
役立つ情報を発信中!

がん検診って、よくわからない。受けてみたいけど、大変そう。けれど、身体の大事なサインを見落とさないために。検診への不安を軽減するための大切な情報を発信しています。



[追加方法]

- 1.LINEアプリでメニューから「友だち追加」を選択
- 2.QRコードリーダーを起動し、左記のQRコードを読み込む

自分のためにアクションしよう!  
ミライヘリボンを紡ぐがん検診



# サンマル ナナマル やまぐち 3070・ピンクリボン キャンペーン

受付期間

令和7年  
7月1日(火)

令和8年  
1月31日(土)

子宮頸がん検診または乳がん検診を受診するとご自愛ギフトが当たる!

250  
名様

20~30代で子宮頸がん検診を受診の方

えらべるご自愛ギフト



とっておきの  
ご自愛スイーツ

OR

選べるeGIFT 選べるeギフト

「選べるe-GIFT」より交換商品をお選びいただけます。詳細はやまぐち3070・ピンクリボンキャンペーンサイト(<https://gankenshin.pref.yamaguchi.lg.jp/>)よりご確認ください。

250  
名様

40代以上で子宮頸がん検診または乳がん検診を受診の方

えらべるご自愛ギフト



とっておきの  
ご自愛スイーツ

OR

Y1,000. JCBギフト券



50  
名様

子宮頸がん検診または乳がん検診を受診の方(全年代)

協賛企業賞

こちらから  
ご確認ください



または(<https://gankenshin.pref.yamaguchi.lg.jp/#prize-sponsor>)よりご確認ください。

応募は  
特設サイト  
から▶

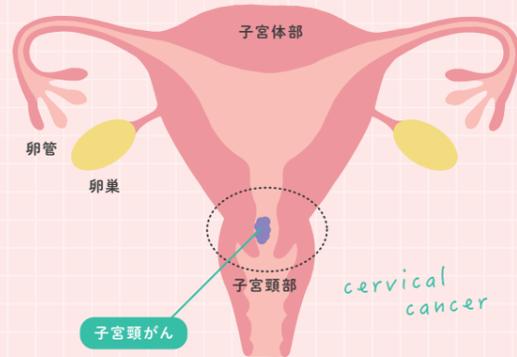


山口県

# 女性特有の「がん」について知っていますか？

## 子宮頸がんとは？

子宮頸がんは、子宮の入口にできるがんのことです。大部分の子宮頸がんは、**がんになる前の状態\***を経てからがんになります。膣に近い側にできた場合には、婦人科での観察や検査がしやすいため発見されやすくなりますが、より奥の筒状の部分にできると、発見が難しいこともあります。また、**早期に発見すれば比較的治療しやすく予後の良いがん**ですが、**進行すると治療が難しいことから、早期発見が極めて重要です。**



\*CIN (子宮頸部上皮内腫瘍) や AIS (上皮内腺がん) の時期

### 発症するとどんな症状が出るの？

**がんになる前の状態\***では症状がなく、おりものや出血、痛みもありません。進行すると、右記のような症状がみられることがあります。少しでも気になる症状があるときには、ためらわずに婦人科を受診しましょう。

\*CIN (子宮頸部上皮内腫瘍) や AIS (上皮内腺がん) の時期

### 子宮頸がんの症状の例

- ✓ 月経中でないときや性交時に出血がみられる
- ✓ においを伴う濃い茶色や膿のようなおりもの、水っぽいおりものや粘液がたくさん出る
- ✓ 骨盤や下腹部、腰の痛みがある



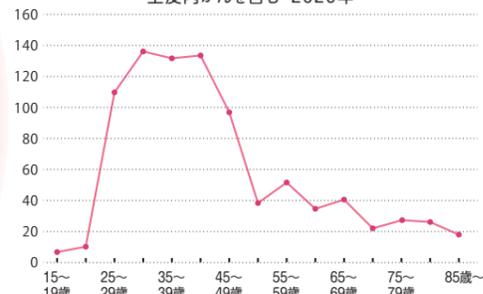
困った時は病院へ！

### どんな人になりやすいの？

主に性交渉によって感染するHPV\*が原因で、誰でも感染する可能性があります。そのため、**性交渉の経験のある20～30代の女性**の発症リスクが高いですが、HPVに感染した人が必ず子宮頸がんになるわけではありません。20代後半から増加し始め、特に30代から40代で多くなります。また、**喫煙**により子宮頸がんの発症リスクが高まります。

\*HPV:ヒトパピローマウイルス(HPV:Human Papillomavirus)

山口県の子宮頸がん罹患率  
上皮内がんを含む・2020年



出典:山口県がん登録・罹患集計「山口県がん登録・罹患集計」年齢階級別罹患率(人口10万対)

### 検診point

#### 子宮頸がん検診ってどんなことをするの？

対象年齢 20歳以上の女性 検診間隔 2年に1回

子宮の入口(頸部)の細胞を調べます。内診台に横になり小さい専用の器具を入れて、子宮頸部の細胞を採取しますが、痛みはほとんどありませんし、時間もかかりません。緊張せずリラックスして受けましょう。

#### 事前に確認しておく項目

- 最終月経日(前回の月経の始まった日)
- 月経周期(月経開始日から次の月経開始日の前日までの日数)
- 月経の持続日数

※月経の記録や基礎体温表をつけていれば、持って行きましょう。

ラブミーアクション! 行こう、がん検診!

サン マル ナナ マル

# 3070

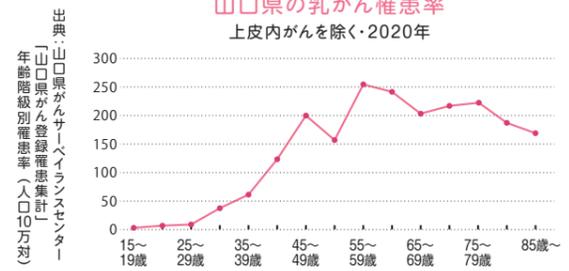
とは?



「30」代女性の子宮頸がん検診受診率が「70」%となることを目指す取り組みです。

がん検診は、健やかで安心な日々を送るために存在します。  
あなたが健康でいることは  
あなただけでなく、周りにいる人も  
幸せにすることができるのです。

山口県の乳がん罹患率  
上皮内がんを除く・2020年



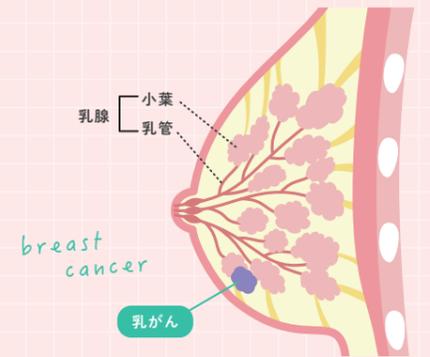
出典:「山口県がん登録・罹患集計」山口県がん登録・罹患集計「山口県がん登録・罹患集計」年齢階級別罹患率(人口10万対)

30代後半から増加し始めるね!



## 乳がんとは？

乳がんは乳腺の組織にできるがんで多くは乳管から発生しますが、一部は小葉から発生します。また、乳腺以外の乳房の組織から発生することもあります。進行すると、がん細胞は周りの組織を壊しながら増殖し、血液やリンパ液の流れなどに乗って転移することもあります。転移しやすい場所は乳房近くのリンパ節、骨、肝臓、肺、脳などです。



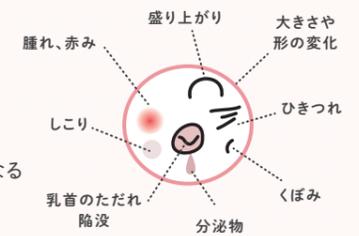
### 発症すると

#### どんな症状がでるの？

乳がんの主な症状は、乳房のしこりです。自分で乳房を触ることで気付く場合もあります。乳房のしこりは、乳腺症など、乳がん以外の原因によって発生することもあります。少しでも気になる症状があるときには、ためらわずに乳腺科・乳腺外科を受診しましょう。

#### 乳がんの症状の例

- ✓ 乳房のしこり
- ✓ 乳房にくぼみがでる
- ✓ 乳頭や乳輪がただれる
- ✓ 左右の乳房の形が非対称になる
- ✓ 乳頭から分泌物が出る



### どんな人になりやすいの？

乳がんの発生には、女性ホルモンのエストロゲンが深く関わっており、体内のエストロゲンに関連する要因として、**初経年齢が低い**、**閉経年齢が高い**、**出産経験がない**、**初産年齢が高い**、**授乳経験がない**などに当てはまる人が乳がんを発生するリスクを高めると言われています。また、**血縁者(特に母・姉妹・娘)に乳がんになった人がいる人**や、**飲酒**、**閉経後の肥満**、**運動不足**といった生活習慣、**糖尿病の既往**なども乳がんの発生リスクが高まります。

なるほど!



### 検診point

#### 乳がん検診ってどんなことをするの？

対象年齢 40歳以上の女性 検診間隔 2年に1回

#### 01 視診・触診

乳房の病変の有無を目で見て観察します。触診では、指で乳房からわきの下を触って、しこりの有無や状態を確認します。

#### 02 マンモグラフィ

病変の位置や広がり調べのために、乳房専用のX線検査で2枚の板の間に乳房を挟んで圧迫し、薄く伸ばして撮影します。

#### 03 超音波(エコー)検査

乳房内の病変だけでなく、しこりの性状や大きさ、わきの下など周囲のリンパ節への転移の有無を調べます。放射線による被ばくがないため、妊娠中でも検査が可能です。

出典:国立研究開発法人 国立がん研究センター

早期発見が大切だね!



早期のがんは自覚症状がほとんどありません。  
がんは早く見つけ、早く治療を受ければ、治る可能性は高くなります。

医療機関や検診会場は感染症対策をしっかりと行っていますので、安心して受診してください。